

警視庁は12月1日、聴覚や言語に障害のある人がスマートフォンで110番通報できる全国初の専用アプリの運用を開始した。

アプリ起動後に、住所や氏名、事件・事故の内容などを入力すれば、チャット画面に切り替わり、警視庁の職員とやりとりすることができる。現場で撮

影した写真を送る機能もある。

アプリは、アンドロイド、アイフォーンいずれも無料でダウンロードできる。ただ、警視庁は原則として聴覚・言語障害者だけに使用してもらいたい考えだという。

(福祉新聞・第2698号 2015年1月5日)